

日本通信教育学会 第73回研究協議会

11.8  桜美林大学新宿キャンパス（対面開催）

10:00-14:15 自由研究発表，特別研究発表

14:15-17:20 シンポジウム

通信教育における添削指導の不易と流行： 過去から学び，これからを考える

シンポジスト

香取潤子 ベネッセコーポレーション ハイタッチサービス部 部長
古壕典洋 星槎大学大学院 准教授

コーディネータ 兼 シンポジスト

加藤圭太 愛知県立旭陵高等学校 教諭／早稲田大学大学院

通信教育における「添削指導」は，学習者一人ひとりの理解を丁寧に把握し，学びを支えるための要として長らく重視されてきました。郵送による手書きのやりとりから始まったこの実践は，デジタル技術の導入によりオンライン上でのフィードバックへと姿を変えつつあります。しかし，「個別に応じたフィードバックを通じて学習を支える」という添削指導の本質的な価値は，現在でも揺らぐことなく求められています。

本シンポジウムでは，こうした添削指導の「不易（変わらない本質）」と「流行（時代に応じた変化）」に注目し，過去の実践をふりかえりながら，今後の方向性を多角的に検討したいと考えています。通信制高校，大学通信教育，民間通信教育など多様な分野の関係者が一堂に会し，AIを含む新たな技術との共存を模索しながら，添削指導の可能性を再構築するための対話の場とすることを目的としています。また，フィールドや立場を超えて，参加者や会員間の新たなつながりを構築し，親睦を深めることも目的としています。

* 本シンポジウムはワールドカフェ形式で実施する予定です。協議会へ出席される方は，是非ご参加ください。

協議会参加費 会員：無料 一般（会員外）：2000円

※シンポジウム終了後，情報交換会（5000円程度，別途徴収）を予定

詳細・申し込み 日本通信教育学会Webサイト（<https://jade-org.jp/party>）